



公益財団法人

公益財団法人 日本健康・栄養食品協会

Japan Health and Nutrition Food Association

メールマガジン定期便 2025 年 2 月 No.1

本日の内容 ～研修担当者様にもご閲覧ください～

- 1 【ご依頼】メールマガジンによる情報発信に関するアンケートのお願い（2024 年 10 月 4 日～2025 年 1 月 10 日 全 8 回）
- 2 【募集】2/14 アドバンスセミナー（生活者調査の活用による製品開発・ネット広告）のご案内
- 3 【募集】2/28 特定保健用食品講習会のご案内
- 4 【募集】3/6 機能性表示食品 広告セミナーのご案内
- 5 【募集】企業パッケージ型「2024 年度健康食品業界 新人向けセミナー」のご案内
- 6 【お知らせ】学術誌「健康・栄養食品研究」論文掲載のお知らせ
- 7 【お知らせ】「健康食品相談室」相談事例紹介
- 8 【お知らせ】「特定保健用食品（トクホ）ごあんない 2025 年版」の商品掲載募集

1 メールマガジンによる協会からの情報発信に関するアンケートのお願い（2024 年 10 月 4 日～2025 年 1 月 10 日 全 8 回）

日健栄協では、紅麹関連製品事案に端を発した健康食品の様々な問題と、それを踏まえた日健栄協の今後の活動について、全 8 回にわたって会員企業の皆様へ、2024 年 10 月 4 日のメールマガジンより配信しました。

つきましては、ご視聴いただいた感想についてアンケートに回答いただけますと幸いです。

今後も、会員の皆様によりわかりやすく、お役に立てる情報を随時発信してまいりたいと考えていますので、是非忌憚のないご意見をお寄せいただきますよう、ご協力よろしく申し上げます。

なお、もう一度内容をご覧になりたい方、まだご覧になっていない方は下記よりご確認ください。

■ [アンケートの回答はこちらからお願いします](#)

（回答時間：約 2～3 分 回答期限：2 月 21 日(金)まで）

[【第 1 回】紅麹関連製品事案を受けての考え方 -業界の信頼回復と発展を目指して](#)

[【第 2 回】食品表示基準・食品衛生法施行規則の改正について（1）全体像](#)

[【第 3 回】食品表示基準・食品衛生法施行規則の改正について（2）具体的な内容](#)

[【第 4 回】健康食品の品質確保（1）-原材料の安全性と協会の取組み-](#)

[【第 5 回】健康食品の品質確保（2）-健康食品 GMP と協会の取組み-](#)

[【第 6 回】機能性表示食品制度への対応 -制度改正等への協会の取組み-](#)

[【第 7 回】健康食品のあるべき姿 -日健栄協の考える体系図-](#)

[【第 8 回】日健栄協の今後の活動方向性 -2025 年活動概要-](#)

■ 問合せ先 渉外広報室 shogaikouho@jhnfa.org

2 【募集】2/14 アドバンスセミナー（生活者調査の活用による製品開発・ネット広告）のご案内

機能性市場での市場創造の基本プロセスと生活者ニーズに基づいて、研究開発を進めるための考え方について、コンサルティング支援の立場からお話いただきます。

またインターネット広告について、問題のある委託先事業者の見極め方や処分リスクの高い広告事例、活用上の注意点、さらには正しく活用し売り上げを高める方法等についてお話しいたします。

◆ 詳細やお申込みはこちら <https://www.jhnfa.org/news-0403.html>

2025年2月14日(金) 13:30~16:40

オンライン配信(Zoom ウェビナー) 及び 会場(先着 20名: 当協会会議室)

1.「生活者ニーズに基づいて研究開発を進めるための考え方～生活者調査の活用とシーズ開発への接続～」

株式会社菊地商店 菊地基泰 様

株式会社マクロミル ライフサイエンス事業本部 伊藤未来也 様

株式会社マクロミル ライフサイエンス事業本部 井前正人 様

2.「健康食品事業者のためのインターネット広告出稿講座 2025～SNS 広告と成果報酬型広告を正しく活用して売上アップ～」

一般社団法人 日本アフィリエイト協議会 代表理事 笠井北斗 様

* アドバイザリースタッフ単位取得対象

食品保健指導士 (2 単位)、NR・サプリメントアドバイザー (5 単位)、健康食品管理士 (5 単位)

■ 問合せ先 研修企画部 kensyu@jhnfa.org

3 【募集】2/28 特定保健用食品講習会のご案内

2025年2月28日(金)に「特定保健用食品講習会」を開催します。

消費者庁の最近の動向や申請上の留意事項などについて、消費者庁食品表示課 土橋 食品表示調査官を講師に迎えご講演いただきます。

また、当協会の最近のトピックスや、当協会会員有志で活動している特定保健用食品技術部会の活動報告も行います。ぜひご参加ください。

◆ 詳細はこちら <https://www.jhnfa.org/news-0402.html>

申込みフォーム <https://fs220.xbit.jp/q654/form29/>

日時: 2025年2月28日(金) 13時~16時30分

場所等: AP市ヶ谷会議室(100名) オンライン配信(100名)

対象者: 日本健康・栄養食品協会会員、食品保健指導士、行政関係者

参加費: 会員・賛助会員、食品保健指導士 4,400円 行政担当者 3,300円

■ 問合せ先 特定保健用食品部 tokuho@jhnfa.org

4 【募集】3/6 機能性表示食品 広告セミナーのご案内

当協会では、機能性表示食品の広告表現の適正化と向上を目的として、会員企業による部会活動や「機能性表示食品広告審査会」などを運営しています。このたび、会員・非会員を問わず、広告制作会社等も含めた幅広い方々を対象に、機能性表示食品の広告表現に関する意識向上を目指す取り組みとして、基礎知識の習得と最新動向把握を目的とした機能性表示食品広告セミナーを開催します。機能性表示食品の広告に携わる方は、奮ってご参加くださいますようお願い申し上げます。

◆ 詳細やお申込みはこちら <https://www.jhnfa.org/news-0406.html>

- 1 日時：2025年3月6日(木) 14時~16時20分
- 2 開催形式：オンライン配信（Zoom ウェビナー形式）※録画配信の予定はございません
- 3 参加費：会員・食品保健指導士 5,500 円、その他 11,000 円（税込）
- 4 内容（演題は仮題です）：

講演 1 広告表現の関連法規と行政処分の最新事例

東京都生活文化スポーツ局消費生活部取引指導課長 森永 健二

講演 2 近年の JARO 広告審査の概況と事例

JARO 審査部 課長 吉田 巖

講演 3 機能性表示食品広告部会の活動と広告審査会の事例紹介

日健栄協 機能性表示食品広告部会長 勘里 裕樹

- 問合せ先 機能性食品部 kinousei@jhnfa.org

5 【募集】企業パッケージ型「2024 年度健康食品業界 新人向けセミナー」のご案内

【会員限定】

2024年6月、11月に開催しました新人向けセミナーのオンデマンド配信は終了しておりますが「企業パッケージ型」へのお申し込みはいつでも受け付けております。年度内の研修に是非ご利用ください。

業務を担当して日が浅い方や今年採用された方を対象に、健康食品業界の現状や法規制等について基礎からわかりやすく解説します。

【プログラム】

- (1) 健康食品の現状と動向（60分）
- (2) 健康食品に関わる法規制についてー表示・広告等ー（60分）
- (3) 健康食品の安全性・有効性について（60分）

・配信日程を自由に設定いただけます

・6名からのお申し込みとなります

【参加費】

6～9名の場合：5,500円/1名 10～19名の場合：4,950円/1名

20～29名の場合：4,400円/1名 30名以上：3,850円/1名（全て税込）

- ◆ お申し込みはこちら <https://www.jhnfa.org/2023program.html>

- 問合せ先 研修企画部 kensyu@jhnfa.org

6 【お知らせ】学術誌「健康・栄養食品研究」論文掲載のお知らせ

当協会発行のオンラインジャーナル（フリーアクセス）「健康・栄養食品研究」に、1月31日付けで、**原著論文「機能性表示食品の広告・表示等において医薬品的な効果効果と誤認されやすい表現に関する調査研究」**が掲載されましたので、お知らせします。

J-STAGE から閲覧・ダウンロード可能です。

https://www.jstage.jst.go.jp/article/jhnfa/19/1/19_190101/_article/-char/ja

- 学術誌「健康・栄養食品研究」論文募集のご案内

学術誌「健康・栄養食品研究」への投稿論文を随時募集しています。

当協会の学術誌「健康・栄養食品研究」は、健康食品に関するフリーアクセスジャーナル（2016年以降オンライン化）です。ヒト試験（介入試験等）以外の論文、研究会の報告、総説なども投稿できます。また、英文での投稿も受け付けています。

「健康・栄養食品研究」ホームページ（投稿規定、2016年以降の発刊論文など）

<https://www.jhnfa.org/ronbun-toukou-0.html>

■「健康・栄養食品研究」掲載論文の転載をご希望の方へ

当協会指定の書式に必要な事項を記入して、申請頂く必要があります（料金はかかりません）。

なお、**販促資料への利用等の商業利用の場合**は、申請の条件として「**執筆者（又は資金提供者）への内容提示と了解取付**」、「**転載内容が分かる関連資料の提出**」をお願いしています。

申請書が必要な方は、学術情報部までご連絡ください。

■ 投稿先・問合せ先 学術情報部 gakuj@jhnfa.org

7 【お知らせ】「健康食品相談室」相談事例紹介

当協会では、健康食品に係る質問・相談にお答えすることで、消費者の皆様が正しい情報を理解し健康食品を適切に使用頂けるよう「健康食品相談室」を運営しています。

いただいた相談の中には、購入した製品の販売企業に問い合わせた際の対応に不満を抱かれている事例があります。今回はその中のいくつかをご紹介します（実際の相談内容から若干アレンジしています）。

あくまでも相談者からの一方的情報ですので、差し引いて考える必要もあろうかと思いますが、お客様対応の中でお役に立てれば幸いです。

◆ 事例-1

1瓶 62カプセル（2か月分）の製品なのに乾燥剤が入っていない。当該製品の販売業者に電話したら、乾燥剤を入れると表面が乾燥し割れてしまうので、入っていないとの答えであった。「ちゃんと問題なく保存出来ることを示したエビデンスはあるか」と尋ねたところ、「ない」と言われた。

コメント：「保存試験で確認---」等、ほかに答えようがあるのでは？

◆ 事例-2

ビタミンB群のサプリメントを利用しているが、インターネットで気になる情報があったので、販売業者に問い合わせたら、B群ビタミンは摂り過ぎても尿として排出されるので、心配ないと言われたが大丈夫か？

コメント：B6、ナイアシン、葉酸は日本人の食事摂取基準で耐容上限量が設定されているので、販売業者の説明は舌足らずではないか。

◆ 事例-3

健康食品の勧誘員を通じて購入した製品の説明書には1粒/日が目安と書いてあるのに、勧誘員からは数倍量飲むことを勧められた。このような説明に問題はないのか？

コメント：当該製品のネット広告には「初めての方は、1日1粒から----」と微妙な説明になっていた。

■ 問合せ先 学術情報部 gakuj@jhnfa.org

8 【お知らせ】「特定保健用食品(トクホ)ごあんない 2025 年版」の商品掲載募集

当協会では、消費者がトクホの理解を得るための冊子「(トクホ)ごあんない」を制作し、行政の健康施策担当部署や保健所、栄養士養成機関（大学院、大学、短大、専門学校）などに情報提供を行っております。専門家が消費者等に説明する際にご活用いただいております。「健康講座の教材作成に参考なる」、「授業の教科書に使っている」などの声をいただいております。

この度、2025 年版に掲載する商品を募集しますので、トクホを取り扱っている会員企業の皆様は是非ご検討ください。

学会での企業展示や地方自治体など、普及先の拡大も図っています。多くの商品が掲載されることで消費者にお役に立てただけのものと考えていますので、ご理解・ご協力をお願いします。

掲載対象は 2025 年 4 月から 2026 年 5 月に販売される商品です。お申し込みは 2025 年春を予定しています。詳細につきましては特定保健用食品をお持ちの事業者様にご連絡します。

参 考 : 「トクホごあんない」2024 年版 (電子ブック)

<https://www.jhnfa.org/tokuho2024/index.html?pNo=1>

■ 問合せ先 特定保健用食品部 tokuho@jhnfa.org



* 配信停止・配信先の変更などは総務部 kaiin@jhnfa.org までご連絡ください。

配信元 公益財団法人 日本健康・栄養食品協会 <https://www.jhnfa.org>

東京都新宿区市谷砂土原町 2 丁目 7 番地 27